

【町長】

通告順	6	質問 議員	三浦議員
質問 項目	住宅リフォーム補助制度の見直しと更なる拡充を		
質問 内容	<p>近年、物価の高騰や建築資材費の上昇が続き、町民の皆さんが住宅の修繕やリフォームを行う際の負担が大きくなっています。沼田町の住宅リフォーム補助制度（工事費の4分の1以内・25万円上限）が現在の町民ニーズに答えられていないのではと感じています。外壁や屋根又は浴室などの修繕には100万円を超える工事費が一般的になっている中、住宅リフォーム補助制度の上限額の見直しだけでなく、100万円を超える部分については一定割合を補助する仕組みを導入するなど、より柔軟で利用しやすい制度となることが求められていると思います。</p> <p>また、移住定住施策とともにこれまで長く住み続けている町民の皆さんが、安心して暮らし続けられるよう住宅の環境整備が大切で、リフォーム補助制度を使いやすくすることで、住み慣れた地域での生活を守り、空き家対策、福祉や防災の観点からも町の持続性を高める効果が期待できると考えます。</p> <p>そこで、町長に伺います。</p> <p>1 現行の住宅リフォーム補助制度が町民ニーズに適したものになっているか。</p> <p>2 補助上限額の見直しや、100万円を超える工事への割合補助などの利用しやすい制度への考え方について。</p>		

【町長】

通告順	7	質問 議員	久保議員
質問 項目	沼田町をアピールするオリジナル酒3種と、トナリエ北広島の進捗は		
質問 内容	<p>内閣府『地方創生2.0』で整理した資料①【沼田町オリジナル酒3種を全国ブランドにするために、役場はどのように支援するのか】を見てください。</p> <p>問① 酒それぞれの「目標＝ゴール」、「目標に対する現在の達成度」は。</p> <p>問② それぞれの支援で非対称な部分があります。資料①で赤枠の次の3点をどのようにお考えですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本酒＝今年度も売れ行きが芳しくなく、町内3割引販売を行いますが、町外向けのルート開拓こそが課題解決の本質ではないか。</li> <li>・ビール＝2024年3月6日（水）第1回沼田町議会定例会で町長は私の質問に「主原料であるホップの製造、栽培は地元でまだ賄え切れない状況ですので、早々に対応できる状況に持ってもらう」と答えましたが、対応はいたしましたか。その進捗は。</li> <li>・ワイン＝日本酒やビールに行った製造などの支援をワインにも、どこまでをいつまで行いますか。</li> </ul> <p>資料②【トナリエ北広島『沼田町 BEER KITCHEN』も進化させよう】を見てください。2025年3月に開業してから、9カ月が過ぎましたので検証です。</p> <p>問③ 目標「関係・交流人口」の拡大による経済の活性化は、どこまで進んでいますか。また、それを数値化する指標をご紹介ください。</p> <p>問④ 以前からトナリエでアルコールの物販が行えるよう期待されてきましたが、酒税法などの環境を整備し、可能になりましたか。また沼田町内の商店や農家がトナリエで物販を行うのはいつからですか。</p> <p>問⑤ 箱詰めギフト『沼田町オリジナル酒3種呑み比べ』が、効果的では。</p> <p>資料③【公設民営は責任の分担が曖昧】を見てください。沼田町は近年、指定管理者制度などを活用した公設民営が増えてきました。今年の決算特別委員会では、そらち自然学校の責任分担の曖昧さを町長と議論しました。一方で道内には上川町の日本酒、上富良野町のクラフトビール、余市町のワインなど行政の適切なサポートによる成功事例が同時多発しています。</p> <p>問⑥ 持続と発展には、全国ブランド化の戦略が求められます。今後、沼田町オリジナル酒3種への役場の支援と関係はどうなりますか？</p>		

# 沼田町オリジナル酒3種を**全国ブランド**にするために役場はどのように支援するのか

資料①



3種が非対称にならないよう**バランスの取れた成長**を



酒類	ブランド名	原材料	製造の支援	販売ルート
日本酒	雪なごり	酒米 ↑ 町内の農業生産者とマッチング	近隣市の酒造メーカーが醸造し瓶詰	町内向けの割引キャンペーンよりも <b>町外向けのルート開拓</b> が効果的では？
ビール	石狩沼田ブルワリー	大麦、ホップ	経費は、役場が工場の建設を払う。指定管理者は仕入れ、管理を払う。	町内で販売する価格は町外より安くし、その差額を指定管理者に支援。
ワイン	NEAKE SOLACIZUKU	ブドウ ↑ 醸造者が生産	沼田町本通り3町内に計画中的のようだが、 <b>どこまでをいつまでに</b> 支援？	醸造者がルート開拓した札幌市の卸から札幌市のレストランなど納品。

付加価値  
創出型！

**内閣府**「新しい地方経済・生活環境創生交付金」2025年度2000億円は前年度から倍増。

沼田町オリジナルのために、  
①原材料の生産を沼田町で行う。  
②生産者との距離を無くし全町で取り組む。

資料②

# トナリエ北広島『沼田町 BEER KITCHEN』も進化させよう

料理の味の向上は？

- ①メニューの検証は？
- ②調理器具の充実は？
- ③沼田産季節素材は？  
山菜や愛菜ママと連携。



トナリエのホームページに沼田町移住定住やイベント情報のURLが記載されていません。載せましょう♪



## ★沼田町酒3種を沼田町内の商店が全国に販売

生産者

沼田町内の商店

トナリエ北広島  
『沼田町 BEER KITCHEN』

全国の小売店や  
料飲店などへ

仕入れ・営業・販売・利益

仕入れ・営業・販売・利益

トナリエを物販のプラットフォームにしよう♪

そのためには、

- ①酒税法などの整理。
- ②商店の手続きサポート。
- ③来客に物販も可能に。

そのためには、

- ①町長が公務で上京する際、お土産に使う。
- ②有楽町どさんこプラザで取り扱ってもらう。
- ③東京沼田会と連携。
- ④誘致企業の地へ紹介。
- ⑤地域おこし協力隊員の出身地への紹介。

仕入れ・営業・販売・利益

沼田酒3種  
呑み比べ  
ギフト

## 資料③



塚原・上川大雪酒造社長

道産日本酒・道産ワインが全国で注目される存在になれば、北海道は食に加えて「酒どころ」としての「道産酒ツーリズム」が誕生する。

# 公設民営は責任の分担が曖昧

資料①の表の赤枠と比べてください。

北海道の複数の自治体は、効果的な支援で売るところまで計算した

オリジナル酒を全国ブランドに育てています

酒類	ブランド名	原材料	製造の支援	販売ルート
日本酒	上川町 上川大雪酒造	道産の酒米、大雪山の湧水、米麴。	役場、大学、金融機関と産学官金連携。	特に札幌市内の酒販店に集中した営業。
ビール	上富良野町 忽布古丹	道内唯一の商業ホップ栽培を活かした上富良野産ホップを100%使用。	北海道中小企業総合支援センターなどの支援機関による経営相談。	オンライン。 全国の酒販店。 工場横と札幌パルコ横のタッブルーム。
ワイン	余市町 ピノ・ノワール種ドメヌ・タカヒコ、オチガビワイナリーなど16ブランド。	道内ワイナリー数は55軒。16軒が余市、隣町の仁木町と合わせて22軒と道内の40%。	役場内11課の連携申請；政策推進課就農；農林水産課建設；建設計画課税；税務課など	醸造者がルート開拓し全国の卸から全国のレストランなど納品。町内の料飲店でも販売。